PROFESSIONAL MIXING CONTROLLER

PMC-07Pro D

補 足 説 明 書

ベスタクス株式会社
〒154-0023 東京都世田谷区若林1-18-6
電話:03-3412-7011 ファックス:03-3412-7013
web: www.vestax.jp

この度は、ベスタクスPMC-07ProDをお買い求め戴きまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を最大限に発揮するためにも、ご使用前に必ず本説明書もお読み下さい。

PMC-07ProDの特長

■クロスフェーダー部に非接触の磁気センサ式デジタルユニットを使用しています。従来のカーボン式フェーダーと異なり、接触部分が無いため、消耗によるノイズや音切れ等は、半永久的にありません。また、光学センサ方式とは異なり、結露等による水分の障害や異物による動作不良も最低限に抑えられます。
■音量カーブコントロールを完全デジタルで制御しているため、クロスフェーダーカーブを通常ありえないカーブに設定することもできます。プリセットされている、立ち上がりが異常に鋭いカーブや、トランスフォーマースクラッチのようなカーブがそれです。

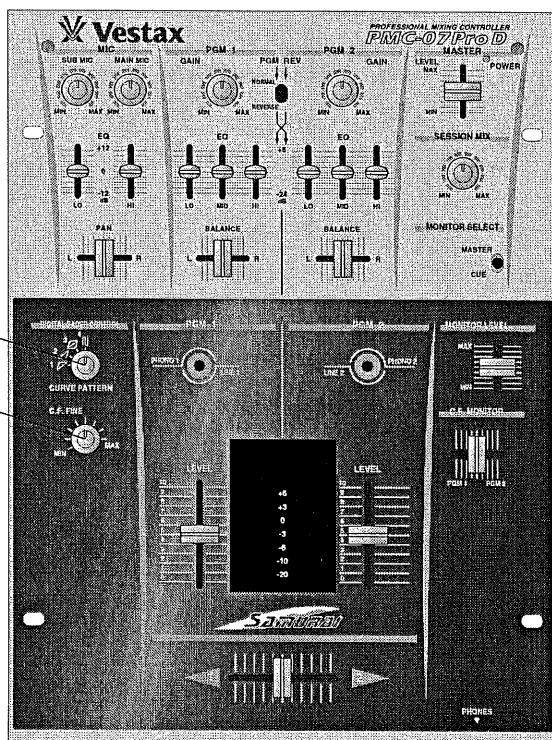
PMC-07Proとの相違点

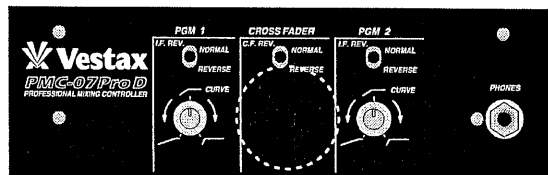
トップパネル

■CURVE PATTERNスイッチが追加されています。クロスフェーダーのカーブをプリセットの中から選択します。
■C.F. FINEスイッチは基本的にはMINで立ち上がりが鋭く、MAXに近づくにつれて鈍くなっていきます。
設定したカーブとの関係で効果が変わります。

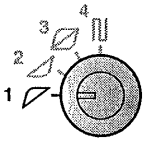
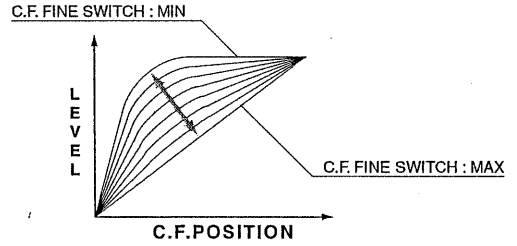
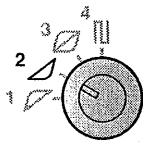
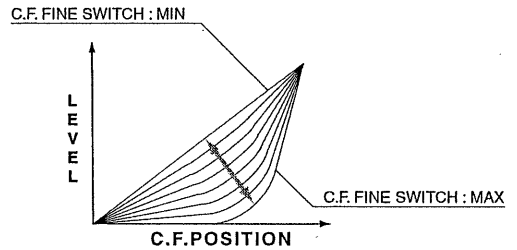
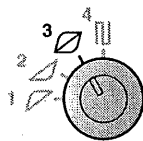
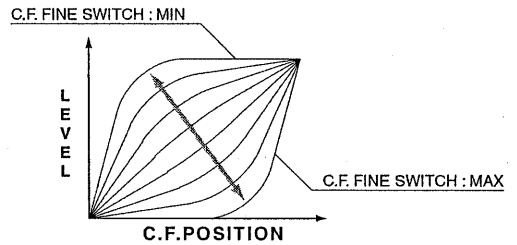
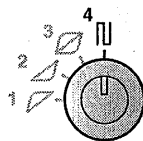
(a) CURVE PATTERN SWITCH

(b) C.F. FINE SWITCH

■本機のクロスフェーダーユニットは、PMC-07Proとは、全く異なります。
交換用クロスフェーダーユニットには、"CF-X"をお求め下さい。

フロントパネル

■クロスフェーダーカーブ設定ボリュームが廃止されています。この役割は、トップパネル上に追加された2つのスイッチのうちの、(b) C.F. FINEスイッチに含まれています。

プリセットカーブについて

CURVE PATTERNスイッチで、クロスフェーダーのカーブパターンをSHAPE 1～4から選択設定します。
なお、以下のカーブ特性のグラフは、全てクロスフェーダーを左から右へスライドしたときに得られるPMG2側の出力レベルを表します。（横軸がクロスフェーダーのスライド距離、縦軸がレベルを表します）

SHAPE 1:

激しいスクラッチ向きの、立ち上がりが鋭いカーブです。(b) C.F. FINEスイッチがMINで最も鋭く、MAXに近づくにつれてBカーブと呼ばれる正比例グラフのカーブに近づいていきます。

SHAPE 2:

(b) C.F. FINEスイッチがMINで、Aカーブと呼ばれる最初立ち上がりが遅く途中から早くなるカーブです。（インプットフェーダーに使われることが多いカーブです）

SHAPE 3:

(b) C.F. FINEスイッチをMINからMAXへ切り替えることで、立ち上がりの早いカーブから立ち上がりの遅いカーブへ8段階に変化します。

SHAPE 4:

矩形波タイプです。連続する今までのタイプとは異なり、断続した音がクロスフェーダーをスライドすることによって得られます。
(b)C.F. FINEスイッチを切り替えるごとに、下図のように8段階変化します。
fig-1～8の順にC.F. FINEスイッチをMINからMAXへ切替えたときに得られるカーブ特性です。

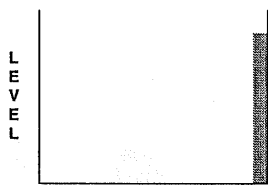



fig-1
C.F. FINE SWITCH : MIN

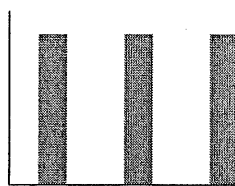



fig-2

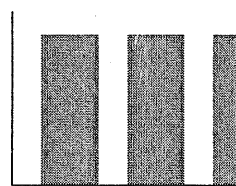



fig-3

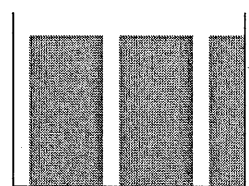



fig-4

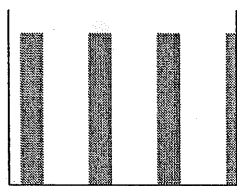



fig-5

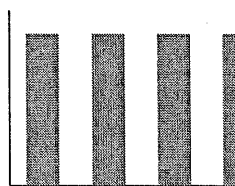



fig-6

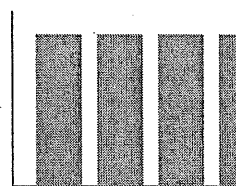



fig-7

fig-8
C.F. FINE SWITCH : MAX